

本当に楽しかった「春の遠足」。今回は年長組の様子をお伝えします。

5月10日(金)、快晴の天気の中で「春の遠足」を実施しました。年長組は、園バスを利用して、壬生町にある「とちぎわんぱく公園」に行きました。



まずは「こどもの城」です。城の中に入ると、「恐竜のももちゃん」が歓迎してくれました。色鮮やかなボールのプールに飛び込む子、ロープを使っての「浮き島渡り」にチャレンジする子、みんな楽しそうです。「虹の広場」ではクラスごとに記念撮影をしました。少し歩いて「鯉のぼりがたくさん泳いでいる広場」に向かいました。途中でSLに出会ったりしつつ辿りつくと、名前のとおり、大きな鯉のぼりがたくさん泳いでいました。ここでも記念撮影。鯉のぼりに負けないくらい大きいすべり台に園児達も大喜びです。



いよいよお弁当の時間です。お母さんの愛情が詰まったお弁当をおいしく食べました。木陰の中、さわやかな風が吹き、本当に気持ちよかったのでした。お昼を食べた後はいよいよメインイベント「みどりの丘」です。



ひろびろとした芝生や花畑がある「みどりの丘」。まずは「たぬきの迷路」にチャレンジです。どきどきしながらなんとか「迷路」を抜け出すと、「オール木造のアスレチック」が現れました。スリル満点の「大きなすべり台」を大声で滑り落ちる子、ターザンロープにチャレンジする子などさまざまです。最後に訪れた「?の広場」では園児達は帰りの時間ぎりぎりまで元気いっぱい遊んでいました！